

119番通報後に通報者へ救急隊が電話をかけることがあります

プレアライバルコール

救急隊がスムーズに活動を行い、傷病者を病院に搬送するまでの時間短縮を目的として、救急車が現場に到着するまでの間に、通報者に対し救急隊から電話で情報収集を行う事であり、全国的にも一般的になりつつあります。

高齢化や救急車の不適切な利用の増加(軽症事例)などの影響で、救急車の出動件数は年々増加傾向にあり、それにともない、現場到着時間と病院到着時間も遅くなっています。このままだと、救急車本来の使命を果たせなくなるかもしれません。

生命の危機にある傷病者に必要な救急医療が提供できるよう、1件にかかる救急出動の時間を短縮する努力が必要であり、その一つの試みがプレアライバルコールです。

以下が聴取する主な内容です。

- ① 傷病者の症状やケガの状況、現在に至った経緯、名前や生年月日
- ② 治療している病気や掛かりつけ病院、普段の生活状況
- ③ 保険証やお薬手帳、診察券の準備
- ④ 状況によっては傷病者の人数や危険物の有無など

緊迫した状況ではありますが、通報後は救急隊から連絡があるかもしれないという事を知って頂ければと思います。

※通報時に心肺蘇生法などの応急処置を指導されているときは応急処置を優先して下さい。

